

活動報告

団体名	佐野日本大学短期大学総合キャリア教育学科
活動名	災害ボランティア動員のための輸送手段確保の活動
活動期間	2019/10/15～2021/3/31
活動の成果	<p>令和元年東日本台風発生後、被災住宅の片づけ、ニーズ調査と戸別訪問時持参品のラッピング、メッセージカードの作成（カード、文面）、茶話会への参加、茶話会への手作りお菓子の提供、災害ボランティアへのコーヒーサービス、炊き出しの提供などを行ってきた。災害ボランティア活動の拠点となる佐野市社会福祉協議会（佐野市災害ボランティアセンター）は駅からも本学からも公共交通機関では行き来することができず、車を所持している学生も少なく、交通について課題を抱えていました。独自にバスを運行することも検討したが、参加人数が読めないことから、本学としても断念していたところ、学生がタクシーの活用を発案し、この度ボラサポに応募させていただきました。ボランティア学生は、駅や本学（本学まではスクールバス等）まで来て、そこからタクシーを活用しました。おかげさまで、「被災したことを覚えていてくれてありがとう」とお声がけいただいたり、「短大がこんな活動していることをもっとアピールした方がいいよ」と被災者からお褒めいただき、学生達は、災害後の被災者の思いや自分たちの活動のやりがいを見出したようです。佐野市社会福祉協議会や市民団体との連携も強くなった。今後の地域福祉発展に本学の役割を見出していきたい。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>いただいたご寄付で、小さな短期大学が、地域の方にお気持ちを届けることができました。一つ一つの活動は決して大きく多くなかったと思いますが、マスクを手渡した方が涙を流されたり、本学が1年たっても活動を続けていることに感動してくださった方がいらっしゃいました。学生達もコロナ禍で活動がままならない状況が続きましたが、地道に活動を続けることができました。</p>